

夏季剣道級位審査会の追加案内

みだしについて下記のとおり追加の連絡を致します。

6月3日付の案内と合わせて、以下、熟読の上、受審して下さい。

記

審査地区 豊田市・みよし市

開催日 令和3年8月1日（日）

| | | | | |
|----------------------|------------|---------------|----|-------------|
| 受付及び 審査終了 予定時間 | (1) 4級以下 : | 9時45分～10時00分 | 厳守 | 10時50分頃終了予定 |
| | (2) 3級 : | 10時30分～10時45分 | 厳守 | 11時50分頃終了予定 |
| | (3) 2級 : | 12時00分～12時15分 | 厳守 | 13時50分頃終了予定 |
| | (4) 1級 : | 13時00分～13時15分 | 厳守 | 14時50分頃終了予定 |

会場 スカイホール豊田 武道館 豊田市八幡町1丁目20番地 ☎ 0565-31-0451

- 追加連絡
- (1) 7/19付審査会実施要項（新型コロナウイルス感染症対策）を読んてくること。
 - (2) 代表者は、許可証をつけて入場下さい。お帰りの際は返却を。
 - (3) 代表者は受付で氏名と検温チェックをして下さい。
 - (4) 団旗の掲示はご遠慮下さい。
 - (5) 受審者は面マスク、マウスシールドを忘れると受審できません。
忘れ物のないようにして下さい。
 - (6) 靴袋と足の除菌ティッシュを用意して下さい。（実施要領⑧）
 - (7) 会場入口に消毒液を準備しております。各自で除菌をしてお入り下さい。
靴下を履いていない方は、足の除菌もして下さい。（実施要領⑧）
 - (8) 審査当日、合格発表用webページのご案内
下記のQRコードまたは豊田市剣道連盟HP>審査情報>級審査 より
当日リアルタイムで合格発表を行います。
 - (9) 熱中症対策 受付順番待ちの際、傘又は帽子の使用を可とします。



合格発表用QRコード
(当日のみ有効です)

<問い合わせ先> 豊田市剣道連盟 事務局 筒井重光

(携帯) 090-8553-8680

(メール) toyotashikendourenmei@gmail.com

剣道級位【夏季】審査会実施要領

令和3年8月1日

豊田市武道館

| 級位 | 基本技 |
|----|--|
| 1級 | 木刀による剣道基本技稽古法(特別措置により竹刀を使用) 指定技 基本1(正面・小手・胴・突き) 指定技 基本2(小手面) |
| 2級 | 木刀による剣道基本技稽古法(特別措置により竹刀を使用) 指定技 基本1(正面・小手・胴・突き) 指定技 基本2(小手面) |
| 3級 | 木刀による剣道基本技稽古法(特別措置により竹刀を使用) 指定技 基本1(正面・小手・胴・突き) 指定技 基本2(小手面) |
| 4級 | 面打一すれ違う一小手面 |
| 5級 | 面の往復1回 |
| 6級 | 面の往復1回 |

※審査会実施要領(新型コロナウイルス感染症対策)により特別措置で対応

※級審査の剣道基本技稽古法の対象級全て基本1+基本2を審査指定技とする。

※特別措置により剣道基本技稽古法の審査は竹刀を用いて実施する。

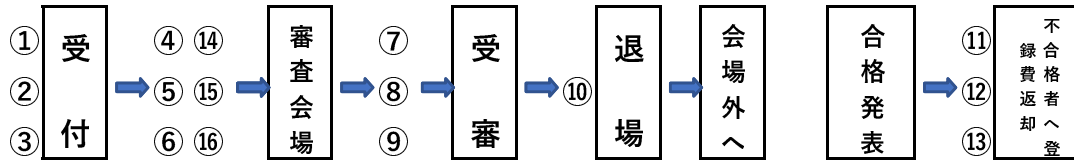
※剣道基本技稽古法の審査でやり直しは行わない。(段審査の剣道形と同様)

※剣道基本技稽古法の審査は5組を基本とする。

※各級毎に剣道基本技稽古法の審査を先に全員行い、その後実技の審査を行う。

※基本技と実技の審査の総合評価により合否を判定。

【受審会場での受付から退場までの流れ】（豊田市武道館）



- ① 豊田市武道館玄関を審査会場への出入り口とします。
豊田市武道館玄関を先頭に受審者は必要な距離を保ちながら受付順を待ちます。
- ② 受審者はマスクをつけ剣道着、袴に胴・垂れを着装し、防具袋の中に面・小手を入れて竹刀をもって集合します。（防寒着の使用を可・熱中症対策で傘又は帽子の使用を可）
足の消毒液または除菌ティッシュなども防具袋の中に準備しておきます。
- ③ 受付場所は豊田市武道館玄関を入ったホールとします。
受付前に靴袋に靴を入れ防具袋の中に入れて係員に受審者確認票を提出し指示に従います。（受付時に体温チェック【37.5℃未満】で再確認します。）
- ④ 6級から4級の受審者は受付終了後、係員の指示で足のアルコール消毒をして審査会場指定場所に座ります。
- ⑤ 3級以上の受審者は受付終了後、審査会場入れ替え前の待機場所として玄関前の両端に待機します。
足のアルコール消毒は受付後、会場内で実施します。
- ⑥ 審査会場の入れ替えは、6級～4級までは連続して実施し全員が退場後、3級受審者が入場します。
以下2級、1級の受審者も3級同様の入れ替え方式をとり、密を防ぎます。
- ⑦ 審査会場指定場所は、たて2.0m、横2.0mの中に左側に竹刀を置き、前方に面と小手を置きます。防具袋は受審者の後ろに置きそれぞれがはみ出ないようにします。
- ⑧ 左右の隣の受審者とは2.0m、前後は2.0mの距離を保ちます。
- ⑨ 各級受審者への受審要領を係員から説明します。
特に3級以上の木刀による基本技は、防具を全て着用し竹刀を右手に持ち、礼法を行い、所作は木刀の場合と同様となりますので間違えないようにして下さい。
- ⑩ 受審者は実技審査終了後、指定場所に戻り面小手をとり防具袋に入れたのち、速やかに審査会場から退場します。
- ⑪ 合格発表は集計後、適宜実施しますので引率者の方は確認し、不合格者（欠席者を含む）の登録費を受付で受領して下さい。（保護者への発表は、ネットを利用して行います）
- ⑫ 受審者名簿は、受審者用と保護者用にそれぞれ掲示し、合格発表は引率者のみとします。
- ⑬ 会員手帳への連盟印（合格印）は当日はしませんので、合格者は日付けと受審会場を自分で記録しておいて下さい。
以降、受審時に押印の機会（未定）があれば押印する予定です。
- ⑭ 各団体の引率者もマスクをつけ、受付時に体温チェックと氏名の記載をお願いします。
途中で別の引率者と交代する場合も同様の措置をお願いします。
- ⑮ 引率者は受審者の着装が不十分な部分の補助と、不合格者（欠席者を含む）がいた場合その登録費の返却を受付で受領して下さい。
- ⑯ 引率者の受審会場での控え場所は受審者の後方とし係員の指示により必要な距離を保って座って下さい。（引率者も素足の場合は足の除菌をして下さい）

審査会実施要項(新型コロナウイルス感染症対策)

【受審者心得】

- ① 審査当日、家で必ず検温を行い、発熱や風のような症状がある場合は受審はできません。自宅で安静待機して外出を控えて下さい。
- ② 審査会に出席する場合は、必ずマスクを着用して下さい。
- ③ 保護者等同伴で来場の場合、受審者以外の方は審査会場のある施設内には入場せず、基本的に送迎のみでお願いします。
ただし、各団体引率者1名の入場を許可し、許可証(名札)を当日渡します。
- ④ 各団体引率者は当日に、氏名、連絡先等を申し出て下さい。(当日交代も可)
審査会場施設内では係員の指示に従って下さい。
- ⑤ 「受審者確認票」を必ず携行し、指示に従い提出して下さい。
- ⑥ 着替えは原則自宅で行ってください。審査会場施設の更衣室を利用する場合は、交代で使用するなど密集を避けるように注意して下さい。
- ⑦ 審査当日は、観覧席の使用はできません。
- ⑧ 審査前及び審査後に、手洗い、アルコールによる手指の除菌をして下さい。
審査会場への入場の際、足のアルコール消毒を行って下さい。
消毒液や除菌ティッシュなど各自持参して除菌して下さい。
- ⑨ 特別措置により竹刀による剣道基本技稽古法の実技審査(1級～3級)では、
面マスクとマウスシールドを必ずつけて受審して下さい。
- ⑩ 面をつけない実技審査(7級～8級)では、マスクを必ずつけて受審して下さい。
- ⑪ 防具を着装して基本打突審査(4級～6級)でも、面マスクとマウスシールドを
必ずつけて受審して下さい。面マスクは鼻を覆うように装着して下さい。
- ⑫ 地稽古の実技審査(1級～6級)では、面マスクとマウスシールドを必ずつけて
受審して下さい。面マスクは鼻を覆うように装着して下さい。
- ⑬ 基本技・地稽古審査中、気合や打突時の発声はしても構わない。
- ⑭ 地稽古審査中において、罣迫り合いにならないように心掛け、罣迫り合いにな
ったときはお互いに速やかに解消するか、引き技を出すようにして下さい。
- ⑮ 受審者は受付終了後、審査会場への入場は係員の指示に従って下さい。
受審者は審査会場に指定された自分の受審番号の位置に集合して下さい。
- ⑯ 合格発表は、3密を避けるため各団体引率者が確認し、不合格者への登録料返金
を受け取って下さい。(会員証への連盟印(合格印)は当日はしません)
受審者・保護者には、QRコードを利用して合格発表をします。
- ⑰ 受審者は、受審後は速やかに審査会場施設から退場して下さい。
- ⑱ 受審会場等にアルコール消毒液が準備されているので、各自消毒して下さい。
- ⑲ 審査会場施設内では、ソーシャル・ディスタンス(人と人との距離を最低でも
1メートル、できれば2メートル)を保つようにして下さい。
- ⑳ 剣道基本技稽古法の講習会は実施する予定ですが、受審者は事前にしっかり稽古し
ておいて下さい。